



ふたまたせ



【学校ホームページの「QRコード」です！】
 随時ホットな情報を更新しています！

【学校教育目標】“ひたむきで ぬくもりのある さわやかな 二俣瀬っ子の育成”

二俣瀬の魅力・極小規模校のよさを生かした取組を「オール二俣瀬」で！

校長 中谷 靖彦



校庭の桜や花壇のチューリップが新年度のスタートに合わせて満開です。そんな春の心地よさを全身に感じながら令和7年度が始まりました。

児童数20名・教職員数17名でのスタートとなります。昨年度は家庭・地域のみなさんに学校の応援団となってもらう「コミュニティ・スクール」としての地域連携活動をたくさん行うことができました。その取組はまだ点でしかありませんが、今年度は中核となる取組を立ち上げ、よりいっそう家庭・地域のみなさんと語り合いながら、それらを線や面となる取組へと「オール二俣瀬」で押し上げていく1年にしたいと考えています。

二俣瀬小学校では、「ひたむきで、ぬくもりのある さわやかな 二俣瀬っ子」の育成をめざします。「ひたむき」とは「人に関わり、思いを伝え合う」、「ぬくもり」とは「人に感謝し、温かく関わる」、「さわやか」とは「生活を見直し、改善する」二俣瀬っ子です。そこで、そんな子ども・大人に向かってオール二俣瀬で、次の3つの取組を推進します。

①自ら選び、自ら決める「全校自由進度学習」への挑戦

本校では、昨年度より算数科において子どものペースや実態に沿って学習を進める「自由進度学習」を導入しています。今年度もそれをさらに充実させるとともに、新たに毎週水曜1校時に国語又は算数の「学び直しタイム」を実施し、子ども一人ひとりの学ぶ力の定着と充実を図ります。極小規模校のよさを生かし、全校で誰一人取り残さない授業をめざします。

②二俣瀬のすてきを生かした生活・総合の「ふるさと学習」の推進

二俣瀬にはすてきな地域素材・人材が豊富です。その魅力を生かした生活科・総合的な学習の時間における「ふるさと学習」を推進します。低学年は「二俣瀬を楽しむ」として保育園・高齢者との交流活動を中心に、中学年は「二俣瀬のすてきを見つける」としてビオトープを中心に、高学年は「二俣瀬のすてきを発信する」として地域団体・企業とのコラボ活動を中心に、地域から学ぶ・地域とともに学ぶ「ふるさと学習」を重視します。

③子どもの自己肯定感・ポジティブ行動を高める体制づくり

極小規模校の特性を生かして、全教職員が子どもたち全員に関わる支援体制づくりに努めます。例えば、上記「学び直しタイム」では管理職も含めた全教職員で役割分担して子どもに関わったり、中・高学年では教科担任制を導入したりします。そうすることで、子どもの自己肯定感を高め、子どものポジティブ行動を見取り、支援していきます。

この一年間、教職員一同力を合わせ、全力で子どもたちの教育にあたります。どうか引き続き、オール二俣瀬でのご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

＜「よろしく願います！」 令和7年度宇部市立二俣瀬小学校教職員＞

校長	個人情報保護のため、ホームページ上での掲載はさし控えさせていただきます。	教頭	個人情報保護のため、ホームページ上での掲載はさし控えさせていただきます。
1・2年担任		3・4年担任	
5・6年担任		なかよし	
養護教諭		栄養教諭	
事務主事		学校支援員	
理科専科教諭		外国語科専科教諭	
特別支援教育支援員		学校司書支援員	
ALT		警備員	